



地域リハビリテーション 《その1》

地域リハビリテーションを考える

大阪府身体障害者更生相談所

所 長 澤田 啓祐

巷で日常茶飯事に「リハビリテーション」という言葉が使われるようになり、行政や福祉の分野でも、地域リハビリテーション、訪問リハビリテーション、生活リハビリテーションといった「〇〇リハビリテーション」や、又専門分野においても、リハビリテーション医学、リハビリテーション心理学、リハビリテーション工学など、リハビリテーションの氾濫といった有様です。

リハビリテーションという言葉は、一般社会では「機能回復訓練」と解釈された患者さん達によれば、物理療法や運動療法のみだと信じられています。そして理学療法士だけがリハビリテーションの専門職と言われています。このように、これほど適当に使われている言葉は多くないでしょう。そして「地域リハビリテーション」とは「病院での機能訓練を退院後も在宅でおこなうこと」や、「地域で機能訓練の場を作り、指導する」ことだと考えられている向きがよくみられます。

そこで、まずリハビリテーションとはどんなことか基本的な考えてみましょう。

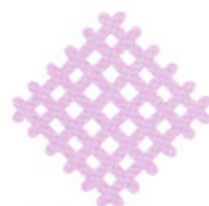
I リハビリテーションとは

①リハビリテーションという言葉

RehabilitationはRe「反復する」「繰り返す」habilは「適合する」という意味で、この両者で「再び適合する」と直訳することができますが、辞書では「復位、復職、復権、名誉回復、復興、復建、更正、社会復帰」と日本語訳されています。

歴史的には リハビリテーションという言葉は中世のヨーロッパで使い始められ、王様が追放した家来の地位を元にもどしてやること、またキリスト教会における破門を取り消すことを意味しました。20世紀に入ってから犯罪者の社会復帰にこの言葉が利用された。その後、医療や福祉にも使われるようになり、まず、成人の肢体不自由者の職業復帰に用いられるようになったのが今日のリハビリテーションの概念の始めと言えましょう。その後、肢体不自由児にも使われるようになり、人権思想の普及、科学の進歩、社会の変化などの時代の流れによって、肢体不自由の障害者のみでなく、身体障害、知的障害、精神障害など、全ての障害を持った人々について用いられるようになりました。

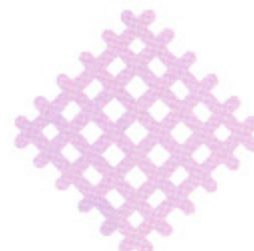
今日ではリハビリテーションは単に医学的、身体的なリハビリ技術にとどまらず、職業教育、都市作り、各種の技術革新、市民啓発、社会政策立案と生活全般、社会全般の視点でとらえるようになってきました。言いかえると、障害を負った人々が同じ社会の構成員として、共に生き生きと、豊かに生きることを目標にした過程とみることができます。



高齢者サービスハウス



高齢者サービスハウスに隣接する保育所





ニールダウンする公営バス



車道と舗道の段差のない道路



後ろドアが開きスロープの出る公営バス
(ベビーカーもショッピングカーも車椅子も共用している)

②今日的なリハビリテーションの理念

前に述べたように、リハビリテーションの意味するものは、時代の流れとともに変わってきて今日では、障害者の基本的人権の尊重、自由を根底において、豊かで、質の高い生活、人生を作り出す過程であり技術であると言えます。それは、

- 近代科学を応用し、障害者が主体的に生活、人生を再構築する過程

- 障害者のこの再構築過程及び社会参加する際の市民、社会の持っているあらゆる障壁を取り除き、共に生きる環境を作り出す市民、社会、政策上などの過程

以上の二面性があると理解することができます。

それはトータルな人間として、生活体の主人公として、平等な権利を有する社会人としての全ての権利の回復ということが出来ます。これは何回も述べてきたように、単に身体的な回復訓練を指すのではなく、幅広くあらゆる生活に関すること、社会全般に関係することであり、環境を作り出すことでもあります。それは労働面であり、経済面であり、教育面、技術革新、性、街作りであり、福祉政策であり、生活、社会のことがら全てが含まれると理解すべきです。

③リハビリテーションの目標

リハビリテーションが医療や福祉に登場してきた時期は、そのリハビリテーターの目標と職業復帰、経済的自立におかれていましたが、今日ではあらゆる障害を持った人々が主体的に生活、人生を決定す (I、L、Independent Living) 行為を含むようになりました。そして、それは単に生活の仕方や生活の場所などの自己決定にとどまらず、その生活、人生の質の高い、豊かな、自己の満足の得ることを目標としています。

1. 経済的自立
2. 身辺動作の自立
3. 自立生活、生活の自己決定
(I、L、とQ、O、L、)



段差のないプラットフォーム

(次回につづく)